

仮称さつきが丘第2保育所地質柱状図(NO. 1)

調査地点 千葉県千葉市さつきが丘1-32-1  
 調査年月日 昭和54年 8月 8日~ 8月 9日

標 高 K.B.M + 0.014 m  
 孔内水位 G.L - 5.80 m

標尺 m	標高 m	深 度 m	層 厚 m	柱 状 図	色 調	地 質 名	観 察	相 对 密 度	相 对 稠 度	標 準 貫 入 試 験						試 料 採 取 方 法	試 料 採 取 深 度 m						
										深 度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値								
										10	20	30	0	10	20	30	40	50					
1					茶褐色	埋 土 (砂質ローム ~ 砂混りローム)	黄~茶褐色のロームを主体とした土の埋立土砂(砂質ロームのり砂混り)ロームのり構成され不均質な地層。		軟	1.00	4/31	1	1	2/11									
2					黒色	旧表土-旧耕作土 (砂混りローム)	旧表土~旧農耕土と思われる草根が多く混入した黒色のロームで砂分と多少混入する。		軟	2.00	4/31	1/9	2/11	1/11									
3		3.30	3.30		黒褐色	ローム	均質のロームよりなる粘性強い。		軟	3.00	5/33	1/8	2/12	2/13									
4					黄褐色	粘土質細砂	層の厚さ約10cmの細砂分粘性土分と不均質に混入する。		密	3.30	3/30	1	1	1									
5	-5.44	5.45	2.15		黄灰色	中 砂	10m付近に細砂の薄層を付す。下部で砂分が増加する中砂と互層状を呈する。12m付近に粗砂および小礫を混入する。		密	4.00	4/32	1/9	2/13										
6	-6.69	6.70	1.25		茶灰色	細 砂	やや粘性土分を全体に含む地層の約10%細砂を主体とした均質な地層となる。		極密	5.00	4/34	1/8	2/16										
7					淡褐色	細 砂	13mにシルト薄層を挟み18m付近には粗砂を混入する。		密	6.00	3/33	1/15	1/7	1/11									
8					茶灰色	細 砂			密	8.30	10/30	3	3	4									
9					淡褐色	細 砂			密	9.00	10/30	3	3	4									
10					褐色	細 砂			密	9.30	26/30	6	7	13									
11					淡褐色	細 砂			密	10.00	30/30	7	9	14									
12	-12.29	12.30	4.80		褐色	細 砂			密	10.30	34/30	9	12	13									
13					淡褐色	細 砂			密	11.00	49/30	10	17	22									
14					褐色	細 砂			密	11.30	50/30	12	16	12									
15					淡褐色	細 砂			密	12.00	50/30	14	16	20/19									
16					褐色	細 砂			密	12.30	37/30	10	12	15									
17					淡褐色	細 砂			密	13.00	43/30	10	14	19									
18					褐色	細 砂			密	13.30	31/30	9	10	12									
19					淡褐色	細 砂			密	14.00	30/30	7	10	13									
20	-20.28	20.30	9.35		淡褐色	細 砂			密	14.30	34/30	10	12	12									

(註) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)

- 1 乱さない試料
- ◎-2 貫入試験機による試料
- 3 コア-試料

2. 試料採取深度と回収比

$\frac{3.20}{45}$   $\frac{50}{3.70}$  3.20-3.70 は試料採取深度 (m)  
 45/50 は回収比 (50cm:貫入深さ, 45cm:試料長さ)

3. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは最初の10cm貫入に要した打撃回数, 10cm~20cmの間で要した打撃回数, 20cm~30cmの間で要した打撃回数をそれぞれしめたものである。

仮称さつきが丘第2保育所 地質柱状図 (NO. 2)

調査地点 千葉県千葉市さつきが丘1-32-1  
 調査年月日 昭和54年 8月10日～8月11日

標 高 K.B.M + 0.019 m  
 孔内水位 G.L - 5.95 m

標尺 m	標高 m	深 度 m	層 厚 m	柱 状 図	色 調	地 質 名	観 察	相 对 密 度	相 对 稠 度	標 準 貫 入 試 験						試 料 採 取 方 法	試 料 採 取 深 度 m
										深 度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値		
10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50									
1					黄褐色	埋 土 (凝灰質粘土 砂混リローム)	上部 3.50m 凝灰質粘土層と主体として埋立土層と以下 黄褐色の砂質～砂混リローム層で構成される。	中	軟	1.00	5/30	1/9	2/11	2	●		
2			2.00		4/31					1/8	2/13	1					
3			3.00		5/32					1/7	2/13	2					
4			4.00		3/31					1/12	1/11	1/13					
5	5.70	5.70	5.00		3/32					1	1	1/12					
6			6.00		3/32					1/12	1/11	1/9					
7			7.00	4/33	1	1/11	2/12	軟									
8	-8.88	8.80	1.10		黄褐色	ローム	粘土質ロームの粘性が強い。	極 緩 中 密 密	中	8.00	2/30	1/15	1/15	●			
9	-9.88	9.90	1.10	茶褐色	粘土質細砂	細砂に主体として地層にあり、中砂分が粘土分不均質に混入する。	9.00			2/30	1/16	1/14					
10				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	9.30			3/30	1	1	1				
11	-11.63	11.65	1.75	茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	10.00			3/30	1	1	1				
12				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	10.30			11/30	3	4	4				
13				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	11.00			11/30	3	4	4				
14				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	11.30			22/30	5	7	10				
15				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	12.00			22/30	5	7	10				
16				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	12.30			29/30	8	9	12				
17				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	13.00			29/30	8	9	12				
18				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	13.30			25/30	6	8	11				
19				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	14.00			25/30	6	8	11				
20	-20.28	20.30	8.65	茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	14.30	40/30	12	12	16						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	15.00	40/30	12	12	16						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	15.30	46/30	13	15	18						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	16.00	46/30	13	15	18						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	16.30	47/30	12	14	21						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	17.00	47/30	12	14	21						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	17.30	40/30	11	13	16						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	18.00	40/30	11	13	16						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	18.30	36/30	11	12	13						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	19.00	36/30	11	12	13						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	19.30	39/30	12	12	15						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	20.00	39/30	12	12	15						
				茶褐色	中 砂	中砂に主体として地層にあり、細砂粗砂が粘性土分不均質に混入する。11.50～11.65m 小礫混入。	20.30	39/30	12	12	15						

(註) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)

- 1 乱さない試料
- ◎-2 貫入試験機による試料
- 3 コア-試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20	45	3.20-3.70 は試料採取深度 (m)
3.70		

  

45	50	は回収比 (50cm:貫入深さ, 45cm:試料長さ)
50		

3. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは最初の10cm貫入に要した打撃回数, 10cm-20cmの間で要した打撃回数, 20cm-30cmの間で要した打撃回数をそれぞれしめたものである。